

<タイプ1>

- ・関和亮について調べたい。野口英世について知りたくなかったので記念館に行ってみたい。
- ・新渡戸稲造の「学校では理想を養う、社会に出るまでに必要なこと」がとても印象に残った。
- ・自分磨きの重要性を学ぶことを知ることができた。
- ・「平成」の言葉の意味を知る良い機会になった。
- ・来週までには決めたい。
- ・野口英世に興味湧いた。
- ・色々な偉人の言葉は面白い。
- ・野口英世を今のところ一番書きたい。
- ・お母さんが偉い人は偉い。偉い人はみな悩んで成長している。

<タイプ2>

- ・物事を為すため「自分の能力を上げる」には日々努力することによって得られる。
- ・私に何が出来るのかを考えて、出来ることをしていきたいと感じた。
- ・レポートで書く人物については迷い中。
- ・修業と修行の違いに、成る程と思った。昔の偉人がいるからこそ今の日本があると思う。
- ・自分らしく信念を持って生きることが大切なことだと感じた。
- ・歴史に名を残した人達の知らない一面や、努力をして頑張ってきたことなど詳しいことをこの講義を通じて勉強できることは、身になると感じる。
- ・野口英世を尊敬している。
- ・偉人の名言の言葉一つ一つは、私たちのこれから歩む人生へのアドバイスのように感じられた。
- ・昔の人だけではなく、今生きている人の言葉も知りたい。
- ・儒教、仏教、神道の重なっている部分が日本という国だと分かった。平成の意味を知れて良かった。
- ・新渡戸稲造の言葉が分かりやすかった。自分が目指す所が高ければ、高い所に行けるのだと思った。自分の最大の教育者は自分自身である。が印象的。
- ・「微力でも諦めてはならぬ」これから3年生、4年生とがんばりたいと改めて思った。
- ・安岡正篤の「他人を変えろと思ったならば、まず自分を変えることである」心に響いた。ゴルフのボビージョーンズに決定したい。

<タイプ3>

- ・「自分の最大の教育者は自分自身である」は、一度きりの人生を有意義にする、人間の生きている理由であると思ひ、人生の基礎であると考えさせられた。YouTubeの名言集が早すぎて見れない。「高橋是清」に決めた。
- ・安岡正篤「自分はつきつめた所何になるかといえば、自分は自分になる『完全な自己』になるということだ」深く考えさせられた。サトウハチローさんの詩集「おかあさん」を読んでみたい。
- ・修業と修行、平成など言葉の意味を知らずに使っていた。
- ・野口英世「私はこの世界に何事かをなさんがために生まれてきたのだ」このように考える人が人生の成功への道を作ることができると思った。二宮尊徳の「大事をなさんと思わば小なること怠らず勤べし、小積もりて大となればなり」今のうちに少しでも預金をしておけば社会人になってから便利になるのではないかと思った。

<タイプ4>

- ・調べたい人。橘川幸夫。橘川先生の兄弟子の先生の授業を聴講した。
- ・鍛錬=33年という説は宮本武蔵の時代の寿命を考えると年数ではなく死ぬまで勉強を続けるべきということなのではないか。
- ・チェ・ゲバラが好きなので、レポートにする。
- ・「人間はできるだけ早くから良き師、良き友を持ち、良き書を読み、密かに自ら省み、自ら修めることである。人生は心がけと努力次第である」今、悩んでいることに合っていて、心に響いた。自分の努力で自身の教育者になれる。
- ・昔懐かしい歌に出会えた。
- ・人生山あり谷あり、続けて努力することが大事。
- ・サトウハチローさんでレポートを作成しようと思っている。

<タイプ5>

- ・野口英世が研究者ランキングで1位で驚いた。
- ・「自分の最大の教育者は自分自身である」という言葉はとても良いと思った。
- ・新渡戸稲造は女性についても考えを巡らせていたと知り、時代的に考えて珍しいのではと思った。
- ・歴史に名を残した人の多くは剣道をやっていて、心体共に磨いていたことが分かった。
- ・野口英世についてもっと詳しく調べてみたい。
- ・新渡戸稲造の「井を掘りて今一尺で出る水を掘らずに出ぬといふ人ぞ憂き」が、分かりやすかった。諦める前に、その数歩先までやってみるべきだと思った。
- ・二宮尊徳の博物館が小田原にあると聞き、訪れてみようと思った。
- ・安岡正篤「自分はつきつめた所何になるかといえば、自分は自分になる『完全な自己』になるということだ」素晴らしい考え方だと思った。
- ・名前だけ聞いたことがある人も、少しだけどんな人なのか分かった。
- ・自分の最大の教育者は自分自身であるというセリフが印象に残った。
- ・二宮金次郎は凄い人
- ・野口英世という人物のやったことは知っていたが、本人の「在り方」までは知らなかった。

<タイプ6>

・野口英世記念館に行ったことがある。私も、努力をして周囲の人々に影響を与えられるような人物になりたいと思うし、憧れる。  
 ・これからの人生は鍛錬を続け、常に上を目指さなければいけないと思った。  
 ・私も学問に専念しようと考えた。  
 ・野口英世の「私はこの世界に何かをなさんがために生まれてきたのだ」という名言から、自分に自信が持てたからこそ偉業を成し遂げられたと思った。  
 ・自分の性格に合う名言を見つけ、自分の今後の人生に生かしたい。  
 ・偉人の母親は凄い。  
 ・野口英世の「頼りにならない父だけど、母の苦勞に報いたい」という言葉が気に掛かった。  
 ・偉人はだいたい母親がしっかりしていて父親がダメダメ、という共通点があるのは興味深かった。  
 ・この世界に何か爪痕を残すことができるか考えてみたが、そう簡単なことではないと思った。当時の野口英世のころより恵まれた環境になるので、自分も頑張ってみようと思った。  
 ・野口英世の言葉に共感した。善し悪しを見極めて今後の人生を送りたいと思った。  
 ・日本とは、儒教・仏教・神道。儒教は半さじずつ(武士)、仏教は半さじずつ(庶民)、神道は人さじ(貴族)と言われた。たとえが分かりやすかった。安岡正篤の話が印象的で興味を持ったので調べたい。  
 ・井上ひさしさんの言葉がすごく良かった。  
 ・サトウハチローさんの「母」という字についての言葉が印象的だった。「母」という字は母そのものではないかと思った。  
 ・安岡正篤の「自分は自分になる『完全な自己』になる」について完全な自己とは、自身のやりたいことが明確であるのではないかと思った。  
 ・レポートの参考にしたいとおもう人を探し徹底的に調べたい。  
 ・年号の選び方、作り方は学者達が決めているとは知らなかったのが驚いた。  
 ・山本五十六を書く。  
 ・「平成」の意味、安岡正篤の生涯を知ることができ良かった。

<タイプ7>

・来週には決まる予定。  
 ・世界のために何かしようとする人は素晴らしい。  
 ・朝倉文夫、サトウハチロー、若い頃挫折したが諦めず、自分のことを続け、その後彼等は成功した。順調ではなくても気を落とさず、くよくよしないようにして。  
 ・野口英世「私はこの世界に、何かをなさんがために生まれてきたのだ」という言葉が、ガツンと心の奥まで響いた。  
 ・安岡正篤が一番気になった。彼みたいに立派な人になりたい。  
 ・サトウハチローの詩は一見簡単に作られているように見えるが考えられていて多くの人にたましまれている。野口英世の母への深い愛と行動力に感激した。

<タイプ8>

・野口英世の世界の多くの人命を救うという夢は、とても格好が良いと思えた。  
 ・戦国武将をまとめて紹介してほしい。  
 ・目的に向かってしっかり挑戦していこうと思った。

<タイプ9>

・出身が厚木なので、小田原の二宮尊徳に近いものを感じた。  
 ・野口英世のことを書こうと思う。  
 ・岡本太郎を調べたい。  
 ・修業はある過程をクリアしたら終了だが、修行は一生をかけて行うことと知り、漢字が一文字変わることの意味が大きく違い漢字の奥深さを感じた。講義では自分にとって「何か」を考えさせられた。  
 ・夏目漱石を調べてみようと思う。  
 ・自分は何になるのか。それは職業ではない。どのような職業を選ぼうとも、長い人々の時間をかけて、人はゆっくり自分自身になっていく。  
 ・選ぶのは日本人限定ですか？  
 ・今回のキーワードは自分の一番の教育者は自分であるという言葉だった。

<タイプ?>

・野口英世が黄熱、梅毒、結核など色々なことの解決に取り組んでいたことに驚いた。たくさん勉強に励みたい。  
 ・長い時間をかけて自分自身になる。  
 ・安岡正篤が気になった。  
 ・自分は一体何が出来るのか考える。自分の出来ることを深く考え頑張る。  
 ・私にとっての「何か」とは何か。それが人生の一大問題だ。  
 ・偉人達の言葉に興味がある。  
 ・朝倉文夫さんの「一日土をいじらざれば一日の退歩である」という言葉が凄く良いと思った。  
 ・向上心を持ち、自分自身を知ることは大切だと思う。  
 ・とにかく早く課題で取り上げる人物を選ぼうと思う。  
 ・織田信長にしようと思う。  
 ・野口英世の「成功の秘訣」→「目的・正直・忍耐」共感した。  
 ・若い頃に悪さをしても意外と長生きできるんだと思った。  
 ・昔の人の人生を知れて、面白く、興味深かった。  
 ・ギャンブル・お酒ばかりしてしまうと没落してしまう。  
 ・野口英世の凄さを知れた。  
 ・特に印象に残ったのは、サトウハチローさん。  
 ・二宮尊徳は、農村改革者。銅像、各地の小学校で見受けられる。  
 ・野口英世の犠牲があったからこそ助かった人達もいると思う。お札に野口英世が書かれている事も納得した。  
 ・1000円札の野口英世。世界に誇れる日本人は偉大ですね。  
 ・平成の意味は知らなかったし、考えたこともなかった。自分で頑張らないといけない。